

事業報告

〔自 平成 30 年 3 月 1 日
至 平成 31 年 2 月 28 日〕

1. 株式会社の現況に関する事項

1) 事業の経過およびその成果

当事業年度は、平成 29 年 3 月から開始いたしました仮想通貨交換業を主業務として営業してまいりましたが、現物取引に特化した業態から証拠金を用いた仮想通貨の取引ができるサービスを開始するため、システム導入を手掛けてまいりました。

そのため、平成 30 年 7 月 31 日以降、前年度からのサービスに関し新規のご利用者様の募集を停止いたしました。これに伴い営業収益が確保できない状況が続き、更にはビットコインの価格が平成 30 年 1 月に最高値を付けて以来下落傾向に入ったことで自己保有の仮想通貨の評価損を計上したこと、新サービス開始に当たり、システム構築、人員体制、ご利用者様へのサービスに対する万全な体制を構築してまいりましたことによる大幅な経費の増加を余儀なくされました。

このような状況の中で、当期の営業収益は、ディーリング損益がマイナスであることから△19,271千円、主に人員増により販売費一般管理費が大幅に増加し、376,062千円の営業損失を計上するに至り、当期損失は367,356千円となりました。

2) 設備投資等の状況

特記すべきものはございません。

3) 資金調達の状況（重要なものに限る）

当事業年度におきまして、平成30年4月以降設備投資資金および運転資金として、総額5億1千6百万円の借入を行いました。

4) 財産および損益の状況の推移

区 分	第 6 期	第 7 期	第 8 期	第 9 期 (当事業年度)
営業収益（千円）	19,506	30,046	70,365	△19,271
当期純利益（千円）	710	431	21,003	△367,356
一株当たり当期純利益（円）	887.97	539.16	21,003.93	△365,601.32
総資産（千円）	12,790	14,309	73,213	234,956

5) 重要な親会社および子会社の状況

① 親会社の状況

当社の親会社は東郷証券株式会社であり、同社は当社の株式を800株（出資比率68.9%）保有しています。なお、平成31年2月18日に当社親会社である東郷証券の親会社である橘フェニックス株式会社が第三者割当増資により当社株式を160株（間接保有含めて82.7%）取得いたしました。

② 子会社の状況

子会社はありません。

6) 主要な事業内容

当社は仮想通貨（暗号通貨）の交換業、及び投資助言に関する事業を行っております。

7) 主要な営業所および工場

当社は、横浜市に本社及び分室を置き、営業しております。

8) 従業員の状況

従業員数	前期末比増減数
44名	36名

9) 主な借入先

借入先	借入残高
橘フェニックス株式会社	51,273 (千円)

10) 会社の株式に関する事項

- ①発行可能株式総数 5,000株
- ①発行済株式の総数 1,160株
- ②株主数 5名
- ③大株主

株主名	持株数	持株比率
東郷証券株式会社	800株	68.97%
橘フェニックス株式会社	160株	13.79%
その他	200株	17.24%
合計	1,160株	100%

④その他株式に関する重要な事項

平成31年2月18日付で当社株式の譲渡契約が締結されました。

2. 会社役員に関する事項 (平成31年2月28日現在)

1) 取締役および監査役の氏名等

氏名	会社における地位および担当又は主な職業	
黒田真人	代表取締役社長	
中村朋尚	取締役	人事総務及び財務経理担当
邵柳林	取締役	ITシステム及び情報技術担当
佐野洋二	監査役	弁護士

2) 取締役の報酬等の額

取締役3名及び監査役1名 : 20,928千円

以上